

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	瑞浪市立明世小学校		
実 施 期 間	平成26年10月26日(日)		
実 施 概 要	①授業参観 ②親子ふれあい昼食会(おにぎりの日、豚汁づくり)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約150人	計 155人
	地域関係者	5人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA母親委員、PTA本部役員と地域の協力者は当日8時に集合し、親子ふれあい昼食会大会の準備にあたる。(前日の土曜日には、PTA本部役員、PTA母親委員と地域の協力者は学校に集まり準備にあたった。) ・2時間目に授業参観を実施、地域の関係者(学校評議員等)にも案内を出し、当日は5名の方々がみえた。 ・授業参観後、全保護者(家族の方々も含む)と児童は体育館に集まり、親子昼食会を実施した。PTA母親委員が作った豚汁をいただきながら、親子や保護者同士の交流を深めた。また、一緒に食べるおにぎりはできるだけ家族と関わって作るよう呼びかけた。 ・親子昼食会の後、児童は教室にもどり短学活を行い、その中で親子ふれあい昼食会の感想を文にした。(後日PTA母親委員が発行している広報誌「そらまめ」にその感想文が紹介される予定である。) 		
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ○おにぎり作りなど一緒に調理する中で、親子でふれあう時間が確保され、親子のふれあい(交流)が深まった。児童の楽しそうな顔がたいへん多くみられた。豚汁もたいへんおいしく、たくさんのおかわりがあった。 ○全保護者が集まり、クラスごとに集合して食事したため、保護者同士の会話もはずみ、交流が深まった。 ○予行練習・前日の準備をとおして、PTA役員と協力者同士の絆が強まった。 ○地域の方にも、授業とは違う児童の姿や保護者の姿をみていただく機会となった。 ・兄弟関係もありクラスから離れてしまうなど運営上の検討を今後続けていく。 		